

知事コメント

令和4年2月18日(金)

本日政府対策本部において、沖縄県に適用されているまん延防止等重点措置期間を2月20日で終了する旨が決定される見込みです。

県民の皆様のご協力のおかげで1月初めの爆発的な感染拡大については抑えることができましたが、全国では大きな流行が起きており、県内においても未だ小児と高齢者等の流行が続いています。感染対策が緩んでしまえばリバウンドする可能性があります。

現在の感染状況に鑑み、まん延防止等重点措置の終了後も感染対策を継続することが必要であり、中でも水際対策や小児や高齢者における感染防止対策の徹底、そしてワクチン接種の推進が重要であると考えております。

政府から新たな基本的対処方針が示されましたので、本日沖縄県新型コロナ対策本部会議を開催し、21日から3月31日までの期間を「感染再拡大抑制期間」として、県民の皆様引き続き感染対策の徹底をお願いし、沖縄県の対処方針を作成致しました。その概要についてお知らせします。

まず改めてになりますが、基本的な感染対策についての要請です。引き続き、マスクの正しい着用、小まめな手洗い・手指消毒、密集・密接・密閉の回避や十分な換気などの対策を実施して下さい。

外出に関しても混雑した場所や感染リスクの高い場所への外出や移動は控え、県内での旅行ではできるだけ同居家族等と感染対策をした上で、実施してください。また、検査を受け陰性を確認した場合や受験などの必要な場合を除いては、まん延防止等重点措置を実施している都道府県との往来はお控え願います。

飲食店等への要請については、21日以降まん延防止等重点措置の終了に伴い、営業時間短縮の要請を解除致しますが、同一グループ・同一テーブル原則4人以内として頂き、業種別ガイドラインを遵守し、感染防止対策の徹底をお願いします。

県民の皆様においても会食については、できるだけ同居家族やいつも一緒にいる方とお願いします。送別会や卒業祝いなどが増える季節となつてまいりますが、会食は4人以下2時間以内とし、感染防止対策が徹底されていない飲食店等の利用は控えて「感染防止対策認証店」を利用するようお願いいたします。

県外からの来訪者へのお願いです。往来については、お住まいの都道府県知事の移動に関する要請に従ってください。そして、来県の際には、事前の十分な健康観察と感染防止対策の徹底をし、体調不良時には来県の中止、又は延期をお願いします。加えて、ワクチン接種を完了するか、国で実施している無料の検査等を活用しPCR等検査で陰性を来県前にご確認下さい。

沖縄県は、県内空港における検査体制についても検査枠の拡充に加え、那覇空港における検査運用時間の23時までの延長や離島空港における検査結果通知の迅速化などの体制強化に取り組んでおります。来県前に検査を受けられなかった方においても、こちらを活用し受検頂きますようお願いいたします。

まん延防止等重点措置の指定地域など、感染が拡大している地域からの来訪は、政府の基本的対処方針に従いお控え願います。

事業者の皆様への要請です。従業員や利用者の体調管理をし、症状のある方や体調の悪い方は出勤させないようにお願いします。職場でのワクチン接種の勧奨や接種しやすい環境の整備もお願いします。県広域ワクチン接種センターでは、企業・団体単位での予約も実施しておりますのでこちらも是非ご活用ください。

また、業務継続計画の再点検についてもよろしくお願いします。特に福祉施設等については、事業の特性を踏まえ、従業員が休業せざるを得ない状況に備えた再点検をお願いします。

県は、施設等での感染拡大を未然に防止するため、高齢者施設、障害者施設、保育施設などの職員を対象に、定期的なPCR検査を実施しております。まん延防止等重点措置の終了後も、定期検査は継続していきますので、検査に参加されていない事業所の方も積極的な参加をお願いいたします。

検査と併せて、県では、高齢者施設や障害者施設において、感染者が発生した場合に、必要に応じて感染管理認定看護師等の感染症対策専門家による対策指導や衛生資材の提供を行うほか、施設内で療養する場合には、必要な医療が受けられるように、関係団体等と連携し医療提供体制の強化に取り組んでまいります。

学校等への要請です。現在県内の年齢階級別の陽性者数では、10代以下が多くなっています。

県は10代以下の陽性者の増加に対し、学校・保育PCR検査についても、濃厚接触者だけでなく接触者まで含めたクラス単位全員検査について開始にむけて検査枠の拡充や、現場の負担増とならないよう委託業務を拡充する等検体回収体制の強化を図っているところです。

学校等におかれましては、衛生管理マニュアル等を踏まえた対応を基本に、特に体育等における密集する運動、他校との練習試合や合宿などの感染リスクが高い教育活動については、実施を控えて頂き、感染が拡大していない地域でも慎重に実施をご検討下さい。

大学においても、感染リスクが高い会食等について、4人以下・3密を避けて2時間以内とすることを学生等に対して注意喚起を徹底して頂きますようお願いいたします。

最後にワクチン接種について、県は3月末までを「沖縄県ワクチン追加接種推進期間」として積極的に取り組んでいるところであります。オミクロン株に対してもワクチンの発症予防効果、入院予防効果は追加接種によって回復すると示されておりますので、2回目接種から6ヵ月を経過した方は早期の3回目接種のご検討をお願いします。

また、厚生労働省の専門家会議によると、ワクチン接種者は、入院を必要とする割合が未接種者より低くなっており「重症化予防」「発症予防」等の効果が期待されています。1回目2回目接種がまだの方は是非前向きに検討してください。

20日までが沖縄県のまん延防止等重点措置の実施期間となります。これまでの県民の皆様の感染対策の取組みに深く感謝しております。しかし、昨年の経験から3月から4月にかけての移動や交流が活発になることによる流行についても警戒しなければなりません。何卒まん延防止等重点措置の期間終了までの措置へのご協力と、終了後においても再拡大を起こさないために、改めて原点に立ち返って感染防止対策の徹底をよろしくお願い致します。